

## 編集後記

私が最初に就職したとき、大学教員として様々なことを教えてくださった社会心理学がご専門の先生がおられました。今でも尊敬の念がつきない方です。その先生に言われた言葉で今も思い出すのは、「学会誌1編は紀要20編に相当します」というものです。

私も若いときは学会誌主義で、できるだけ紀要ではなく学会誌に投稿するようにしていました。大学院生にも、まずは学会誌への投稿を指導しています。

こんなことを書いたら紀要編集に携わる立場として身も蓋もない話しになってしまいますが、では、紀要の良さとは何でしょうか。体育学のなかで最も権威あるといわれる和文学会誌は、長らくディフェンス重視といわれてきました。手堅さを求める中で、掲載論文が査読を重ねるごとに当たり障りのないものに収斂して行かざるを得ない点は理解できます。そのカウンターをとるところに紀要の価値のひとつがあるように思えます。新規性、独創性に富む論文や学会誌での掲載が難しいほどのマニアックな論文を紀要に投稿し、必要な審査を経て掲載していく道があるように思えるのです。もちろん、学位論文の副論文や昇任審査のための論文投稿の場として機能させていくことも、紀要の重要な役割です。最近は国内（の人文・社会科学系？）に限っていえば、紀要への回帰もみられるようです。これは国際的な学術誌の掲載・閲覧料の高騰によるもので、広くネットで公開され無料で閲覧できる紀要論文が見直されてきているというのです。今では世界中の人が所属学会に関係なく、本学で発行される紀要の知見にアクセスできるようになっています。

第52巻は原著論文9編、研究資料4編、短報1編、研究紹介8編でお届けします。これら力作が、国内外問わず多くの方からアクセス・閲覧されることを願っています。

(紀要委員会委員長)

## 紀要委員会委員長

関 根 正 美

### 紀要委員会委員（五十音順）

上倉 將太	金 善淑	木村 直人	近藤 智靖
佐藤 恵	三瓶舞紀子	高井 秀明	田口 紘子
中島 美雪	南部さおり	波多腰克晃	馬場進一郎
八木 沢誠	横田 裕行		

日本体育大学紀要 Vol. 52 2023年8月

2023年8月25日印刷  
2023年8月30日発行 (非売品)

編 集 紀 要 委 員 会

発 行 者 日 本 体 育 大 学

〒158-8508 東京都世田谷区深沢7-1-1

TEL (03) 5706-0907 FAX (03) 5706-0913

E-mail kiyou@nittai.ac.jp

印 刷 中西印刷株式会社

〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入ル

TEL (075) 441-3155